JR津山線建部駅駅舎(旧中国鉄道建部<u>駅駅舎)</u>





指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	じぇいあ―るつやませんたけべえきえき しゃ(きゅうちゅうごくてつどうたけべえきえ きしゃ)
所在地	岡山市北区建部町中田
指定年月日	平成18年3月2日
解説	明治31年(1898)に岡山駅〜津山駅(現津山口駅)間に敷設された中国鉄道の駅舎の一つ。開通の2年後に地元からの請願駅として建設された。木造平屋建、瓦葺、基礎は花崗岩の切石を廻す。外観は腰板張、白漆喰壁とし、一部の増築や改変はあるが、全体に当初の姿をよく留めている。JR津山線の中でも、当初の姿を留めている現役の駅舎として貴重である。
アクセス方法	JR「建部駅」下車
公開状況	駅舎として使用中
設備	ra 🚹
備考	